



携帯・スマホの安全な使用について考えました



講師の大橋先生

9月16日（水）、前雁が音中学校校長で現在は星城高校にお勤めの大橋普支俊先生を講師としてお招きし、PTA社会学級講演会を行いました。

大橋先生は、雁が音中学校長時代に、刈谷市が全国にさがけて取り組んだ「携帯電話やスマートフォン等の安全な使用のお願い」の取り組みの中心となって活躍され、国会でも答弁をされた経験をおもちです。

メールやLINEによるトラブルの事例や刈谷市の取り組みの経緯、ネット依存症の危険性などについて具体的にお話いただきました。

先生のお話をうかがって、刈谷市の取り組みの意義を再確認することができました。機会あるごとに、以下の情報機器の使い方などについてご家庭でも話題にしていいただければと思います。

- 必要のない携帯電話やスマートフォンを持たせない。
- 携帯電話を契約する際には、親子で約束をしっかりと結び、必ずフィルタリングを受ける。
（解除しない、使用時間、自分や友達の個人情報をアップしない等）
- 夜9時以降、お子さんから携帯電話やスマートフォンを預かる。
（保護者の目の届く場所に置く）

授業参観がんばりました

この日の1校時には、授業参観が行われました。どの学級でも、たくさんのお父さん、お母さんの熱い視線を浴びながら、いつも以上に張り切って学習に取り組む姿が見られました。子どもたちのがんばりを静かに見守っていただきありがとうございました。



自分の意見を堂々と発表



調べ学習で自分の考えをもつ

亀城っ子パワー全開の運動会



今年も大成功「人間おこし」(5・6年)

10月3日(土)、雲ひとつない青空の下、142運動会が行われました。

今年は練習期間中に5連休があったり、雨天の日があったりして、運動場での練習時間はやや少なめでしたが、どの学年も練習の成果を十二分に発揮して、すばらしい演技を披露しました。まさに、児童会のスローガン「亀城っ子パワーは100万ポルト! 142運動会」にふさわしい1日でした。

応援に駆けつけた運動場いっぱいの保護者や地域の皆様に見守られ、最高の笑顔が見られた運動会でした。温かいご声援、ありがとうございました。

力を合わせたリレー 2年 鈴木 香文
楽しみにしていたうんどうかいは、あっというまにおわってしまいました。

リレーでは、いっしょうけんめいうでをふって走ったけれど、ぬかされてとてもくやしかったです。でも、あとから走った子ががんばってくれたおかげで、1いでゴールすることができました。チームのみんなと力をあわせてかつことができたことが、このうんどうかいの一ばんの思い出です。らい年も、さいごまでいっしょうけんめい走りたいです。

楽しかった運動会 4年 上濱 夏心
わたしが、今年の142運動会で一番楽しかったのは、ソーランぶしです。ソーランぶしは、とてもはげしく、つかれるおどりですが、お客さんが見ている中でおどり始めると、とても楽しくてむちゅうになってしまいました。おどりも、最後のきめポーズも、今まで練習した中で一番上手にできたと思います。お母さんも、「すごかったよ」と言ってくれて、すごくうれしかったです。

思い出に残る、楽しい運動会でした。

最後の運動会

6年 神谷 妃那子

私は、小学校生活最後の運動会を終えて、高学年としての責任を強く感じました。児童会役員として選手せんせいをしたり、5・6年生だけでやる組体操などをして低学年の子が「すごい」と言ってくれたのがとてもうれしかったです。組体操は、毎日毎日練習をしたことで一度も失敗することがありませんでした。

私は、運動会で、前よりもクラスのきずなが深まったと思います。最後の運動会でどの競技にも全力で取り組み、悔いのない運動会にできたので、とても心に残りました。



笑顔いっぱいの「みんなともだち」(1・2年)



気合いの入った「亀城っ子ソーラン」(3・4年)

